

件名 **ふれあい・いきいきサロン推進会議** 6月26日（金） 主管 福祉対策部

激しく雨が降り続ける中、ふれあい・いきいきサロンの各代表者、岩国市社会福祉協議会、岩国市地域包括支援センターの皆さんが集合しました。会議のはじめ愛宕地区社協の村中会長から、愛宕地区の熱心な取り組みに対してのお礼の言葉に加え愛宕地区の高齢化に拍車がかかっており、これからも高齢者を支え合う活動の継続が必要であるとお話がありました。

続いて、各16ブロックの代表者のそれぞれの活動報告からお互いの活動内容と問題点などを共有していきました。主な活動内容としてはゲームや楽しくおしゃべりをして時間を過ごしているなど、又、自分のお家で採れた野菜などを20円、30円ぐらいでバザーとして活動している会、高血圧や骨そしょう症など病気のお話を外部講師を呼んで聞いている会もあり、サロンの趣向は様々であり自由であり思いついたらなんでもOKだということです。大事なことは1人でも多くの方が楽しく続けていくことにあるということです。すでに20周年を迎えたとの報告もあり愛宕地区の長きに亘って継続している努力に対して敬服しました。課題の1つとしてこれは全国的に共通していることですが、男性の参加者が少ないということでした。これについての解決方法としていくつか提案もありましたので今後に期待をして眺めていけるのではないかと思います。

岩国市は高齢者の12%が認知症だという数字があり、隠れ認知症を入れるともっと多く、今後、要介護1や2の軽度の段階の管轄が国から各地方自治体に移行せざる得ない状況になっており、本日「岩国お助け入門アカデミー」への受講講座への募集もあるなど、正に認知症問題も含め高齢者への関わりは皆が自分のこととして受け止めて、お互い支え合っていく時期に突入していることだろうと思います。



ふれあい・いきいきサロンの各代表者のみなさん



岩国市地域包括支援センター
愛宕地区担当のお二人



岩国市社会福祉協議会
愛宕地区を長くご担当されています